

2018年6月1日

小児科に、過去に通院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 当院で出生したハイリスク児における発達予後に関する研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] (氏名) 加藤 育子 (所属) 小児科 (職名) 助教

[研究の目的]

当院で出生されたお子様に対して、日常診療で行われている発達検査や成長の経過が、出生時の状況や妊娠経過中の状況によって特徴があるのかどうかを調べることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2013年1月～2018年3月に当院で出生した児で、当院外来でのフォローを1回以上受けている方を対象としています。

○利用する検体・診療情報

診療情報：1歳半における新版K式発達検査、発達質問紙KIDSによる発達評価、3歳における新版K式発達検査、乳幼児感覚プロファイル(ITSP)、在胎週数、出生体重、性別、Apgar score、母胎合併症の有無、呼吸器使用の有無、酸素投与日数、入院日数、合併症(慢性肺疾患、未熟児網膜症、脳室周囲白質軟化症を含めたMR I所見の異常)

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 小児科

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院小児科 担当医師 加藤育子

電話 087-891-2171 FAX 087-891-2172